

**プランクトン調査結果のお知らせ**

平成26年7月1日、午前10時から野見湾のプランクトン調査を行いましたので結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で18,000cells/ml確認され、被害が想定される濃度を越えていました。すでに被害が出ているようですので、餌止めを行うなど十分に慎重な養殖管理をお願いします。

※当該プランクトンは上下に移動(日周鉛直移動)するため、午前中に潮色が良くても午後に着色する可能性があります。また、潮流や風でも移動し、集積する可能性があります。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

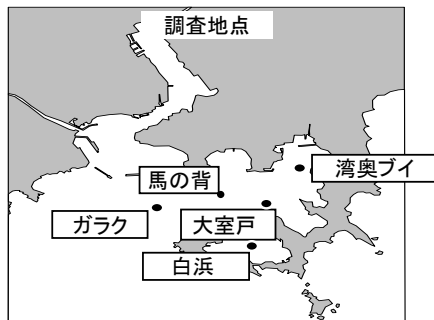
表 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ
湾奥ブイ	0m	245
	2m	10,400
	5m	2,660
大室戸	0m	165
	2m	891
	5m	1,140
白浜	0m	6,510
	2m	14,605
	5m	5,260

		カレニア・ミキモトイ
馬の背	0m	107
	2m	126
	5m	460
ガラク	0m	35
	2m	13
	5m	32
中ノ島	0m	60
	2m	410
馬の背3番	1.5m	18,000

**漁業被害が想定される細胞密度**

●カレニア・ミキモトイ(へい死)：数百～数千cells/ml



「プランクトン調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>